

《お知らせ》

「ドローンを活用した構造物点検」の実証実験に関する現場案内

NEXCO中日本グループでは、安全性向上に資する取組みの一環として「点検の高度化・効率化」を目指した技術開発を行っています。

今回は、弊社グループ内で技術開発中の『ドローンを活用した構造物点検』について、実証実験の状況を現場でご案内します。

日時：2016年10月19日（水） 13：00～15：30

（雨天および強風の場合は予備日に実施）

※予備日：2016年10月21日（金） 13：00～15：30

場所：新東名高速道路 宮ヶ島高架橋（みやがしまこうかきょう）下り線
（掛川市寺島 地先）

案内者：技術・建設本部 環境・技術企画部 技術企画・開発チームリーダー

忽那 幸浩（くつな ゆきひろ）

中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株) 経営企画部 事業開発担当部長

堀 隆一（ほり りゅういち）

今後、これらの実証実験を繰り返して検証データを蓄積することにより、点検員が接近することが困難な構造物を効率的に点検していくことを目指していきます。

行程など詳細については別紙をご覧ください。

～～～ 公開の見どころ ～～～

橋梁の床版下面のようなGPSが届かない環境下でも点検が可能な有線式の点検装置の開発状況をご覧ください。

有線式は、バッテリー切れがないことから長時間の飛行が可能であり、橋梁下面の点検を連続して実施できるため、より効率的な点検が期待できる方式です。

実験概要

(1) 現場の状況 (宮ヶ島高架橋 下り線)



(2) 実験のイメージ

